

台風第10号（大雨・暴風・波浪）に伴う対応状況

平成28年9月1日(木)12時00分現在
岩手県災害対策本部 電話 019-651-3160

1 台風第10号について

台風第10号は8月19日に八丈島の東海上で発生し、強い勢力を保ちながら日本列島に接近して30日午後6時前に大船渡市付近に上陸（昭和26年の統計開始以来初めての東北太平洋側の上陸）。30日夜には北海道の西の日本海に達し、31日午前0時に温帯低気圧に変わった。

2 主な被害等の状況

(1) 人的被害

ア 死亡

11名（久慈市 1名、岩泉町 10名）

※安否の不明な方々について、現在、市町村へ調査中。

イ 軽傷

1名（軽米町小軽米地内 自宅に流入した土砂による）

ウ 孤立

約1,100名（宮古市、岩泉町、久慈市／家屋の浸水、道路の冠水・土砂崩れなど／陸上自衛隊、県警、緊急消防援助隊、消防本部、消防団、地元自治体が状況確認および救助活動中）

※ 「孤立」とは、風水害などの要因により道路が寸断されるなど、外部からのアクセスが途絶し、人の移動・物資の物流が困難もしくは不可能な状態。

(2) 住家被害 ※市町村が調査中

ア 床上浸水 116戸（釜石市、大槌町など）

イ 床下浸水 95戸（遠野市、葛巻町など）

ウ 暴風被害 36戸（盛岡市、軽米町など、倒木被害を含む。）

(3) 非住家被害 ※市町村が調査中

ア 床上浸水 9施設（宮古市、久慈市など）

イ 床下浸水 1施設（洋野町）

ウ 暴風被害 18施設（遠野市、釜石市、岩手町など、倒木被害を含む。）など

(4) 避難勧告等の状況（平成28年9月1日12時00分現在）

避難勧告：15,780世帯 36,582人（久慈市、岩泉町）

避難準備情報：8,364世帯 19,614人（岩泉町、軽米町）

(5) 避難者数

569名（釜石市、久慈市、岩泉町、田野畑村）

(6) 岩手県管理道路被害（通行規制状況）※詳細は別添のとおり

54路線、94箇所（うち、27路線、51箇所が通行規制継続中）

・全面通行止継続中 19路線、41箇所

- ・片側交互通行継続中 7路線、9箇所
- ・大型車通行止継続中 1路線、1箇所

(7) ライフライン

ア 停電（平成28年9月1日8時00分現在）

岩手県述べ 41,727戸停電（10市8町4村）し、現在 11,816戸が停電中。

【停電中】釜石市、宮古市、久慈市、岩泉町、洋野町、田野畑村、普代村、野田村）

イ 電話不通（平成28年9月1日10時48分現在）

岩泉町の一部、回線数は不明（原因は、電話・ISDN網設備故障）

ウ 断水情報（平成28年9月1日12時00分現在）

1,895戸（普代村、久慈市、葛巻町、大槌町、軽米町、遠野市、野田村、宮古市）

7,026人（岩泉町）

3 鉄道の運行状況

(1) JR線

- ・JR東北本線 快速「はまゆり2号・5号」が全区間で運休
- ・JR釜石線 遠野～釜石駅間の上下線で終日運転見合わせ
花巻～遠野駅間の上下線で一部列車が運休
快速「はまゆり1号・3号・4号・6号」が遠野～釜石駅間で区間運休
快速「はまゆり2号・5号」が全区間で運休
- ・JR山田線 松草～平津戸駅間での土砂流入の影響で、上米内～川内駅間の上下線で終日運転見合わせ
川内～宮古駅間の上下線で、終日運転見合わせ

(2) 三陸鉄道

- ・北リアス線 普代～久慈間で久慈発14時10分普代行き、普代発15時00分久慈行きから運転再開。一部列車は運休、宮古～普代間は停電のため運転を見合わせ

4 県の主な対応

(1) 災害対策本部等の設置等

① 災害警戒本部

8月29日18時55分、本県沿岸部に対し、波浪警報が発表されたことに伴い、同時刻に災害警戒本部（本部長：総合防災室長）を設置。

② 災害特別警戒本部

○ 8月30日10時00分、体制を強化するため、災害特別警戒本部（本部長：総務部長）を設置。

○ 本県への台風接近に備え、住民が日中に避難準備や避難が出来るよう、適時適切に避難勧告等の発令や避難所の設営を行うことについて、市町村に助言。

③ 災害対策本部

○ 8月30日12時00分、台風第10号が本県に接近し、大規模な災害の発生が予

想されることから、災害対策本部（本部長：知事）を設置。

- 各地方支部においては、各市町村に連絡員を派遣し、情報収集等を実施。
- 岩泉町への連絡員として、8月31日、県災害対策本部から2名派遣。また、9月1日から4名派遣。（この他に、沿岸広域振興局から連絡員を別途派遣中。）
- 8月30日付けで、県内12市町村に災害救助法の適用。

（2）防災関係機関との連携・支援

① 陸上自衛隊岩手駐屯地

○ 災害派遣要請

- ・ 釜石市から孤立者の救助活動を行うための自衛隊派遣要請があり、8月30日19時55分、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。現在活動中。
- ・ 岩泉町から孤立者の救助活動を行うための自衛隊派遣要請があり、8月30日21時00分、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。現在活動中。
- ・ 久慈市から孤立者の救助活動及び道路啓開を行うため自衛隊派遣要請があり、8月31日14時00分、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。現在活動中。

○ 活動状況

久慈市：9月1日6時00分、第9施設大隊、青森県大隊指揮隊と同行し、当初偵察を行った後、油圧等施設機械×2台、隊員14名で道路啓開を実施。

岩泉町：9月1日6時00分、第1大隊及び第2大隊約120名が、警察・消防と現地調整を行った後、行方不明者の捜索を実施。この際、第9偵察隊等は、偵察用バイク10台・隊員10名で岩泉町西側山間部を主体に偵察を実施。

釜石市：第9高射特科大隊約80名が、道路啓開を実施。

② 警察本部

9月1日、盛岡東・紫波警察署部隊、盛岡西警察署、岩手県機動隊、宮城県特別班、宮城県・秋田県・山形県広域緊急援助隊が岩泉町で活動を予定中。

宮城・秋田・山形・新潟・神奈川・警視庁の各都県警察航空隊が岩泉町で救助活動中。

③ 東北地方整備局

- ・ 北陸地方整備局所有のヘリ1機を派遣。9月1日葛巻方面の土砂災害状況調査実施。
- ・ 宮古市で照明車1台、岩泉町で照明車2台、対策本部車、待機支援車・衛星通信設備1台継続支援中。
- ・ TEC-FORCEを8月31日から岩泉町に延べ13名派遣。

④ 県内消防本部

盛岡、二戸、花巻、北上、一関、遠野、奥州各消防本部計17隊が岩泉町で救助活動を実施中。

⑤ 緊急消防援助隊

平成28年8月31日10時10分に緊急消防援助隊派遣要請。

陸上部隊：東京消防庁指揮支援隊及び宮城県大隊が岩泉方面で、横浜市消

防局指揮支援隊及び青森県大隊が、久慈方面で活動中。

航空部隊：東京消防庁、横浜市消防局、仙台市消防局、宮城、秋田、福島県の広域航空応援ヘリ各1機が、本県の被災状況調査及び救助支援実施中。

⑥ 海上保安庁

- ・ 9月1日7時20分、ヘリ及び固定翼機により上空から国道106号の状況調査を実施。
- ・ 9月1日7時00分、宮古市墓目コミュニティーセンターから、要配慮者及び介護士を宮古医療の村にヘリにより搬送。
- ・ 巡視船「くりこま」及び巡視艇「はつかぜ」が待機中。
- ・ 9月1日午後から、済世会岩泉病院からの患者搬送を支援する予定。

【参考1 自治体ごとの活動人数（人）】

	岩泉町	久慈市	釜石市
自衛隊	14	130	80
警察	146	29	
消防	232	129	
計	392	288	80

※ 警察、消防は地元署を含まず、県内応援分を含む。

【参考2 本日の活動ヘリ（機）】

自衛隊	15
警察	6
消防	7
海保	2
計	30

（4）物資支援の状況

- ① 8月31日、済生会岩泉病院から県に給水車の手配依頼があり、給水車で対応中。
- ② 8月31日、岩泉町から県に避難者向け700名分の物資（食料品、水、衛生用品、紙おむつ等）を要請があり、納品場所、納品ルート等を調整し物資輸送済み。
- ③ 8月31日、松山荘（県社会福祉事業団）から簡易トイレと簡易風呂の支援要請。簡易トイレについては、二戸市役所に保管している県の備蓄品を融通する方向で調整中。
- ④ 8月31日、大川小学校付近のサンパワー大川に50人（幼児等を含む）が避難しており、おむつ、水、ミルク等の要請があり、確認対応中。
- ⑤ 8月31日、国道106号沿いの古田コミュニティーセンターで車90台、約100名が孤立しており、食糧、水を輸送。

- ⑥ 8月31日、岩泉町から医療生活用品セット（歯ブラシ、タオル、ティッシュ等）300セットの要望があり、輸送済み。
- ⑦ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け3,000名分の物資（食料品、水、衛生用品等）の要請があり、物資輸送済み。
- ⑧ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け12,900名分の物資（食料品、水）の要請があり、うち1,800名分を本日へり輸送予定。

4 政府調査団

8月31日～9月1日の日程で、政府調査団（団長：務台政務官）が来県。

本日は、久慈市及び岩泉町において、被災現場調査、首長との意見交換を実施。